市庁舎前広場における「子ども夢広場」の整備について

~ 京都市役所前に子どもたちの遊び空間を設置 ~

市庁舎前広場は、平成9年、地下鉄東西線の開通や御池地下街の開業を契機に、「市民が憩える広場」、「災害時の防災空間」として整備し、日頃から憩いや散歩の場として、市民や観光客の皆様に御利用いただいています。また、「大風流」や「京都文化祭典」といったイベント、フリーマーケットの会場など、多くの方々が集う、賑わいとふれあいの空間として活用されています。

京都市では、都心部の貴重なコミュニティ空間として親しまれているこの市庁舎前広場が、更に身近で魅力あるものとなり、合わせて市庁舎前での様々な催しに、小さな子ども連れでも安心してお越しいただけるよう、河原町通側の緑地を活用し、親子連れや子ども同士で遊べる「子ども夢広場」として整備しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 整備内容

○ 京北産の木材を使用した遊具類の設置 … 木の温もりが感じられる遊具類を設置



「かくれが」

… 三角屋根のログハウス。幅・奥行4m, 高さ2m。 「かくれが」内にはベンチを設置。



「木製カブトムシ」

・・・ 体長2.5 m, 幅1 m, 高さ60 c m。(角部分を除く。)カブトムシの背面に乗れる。



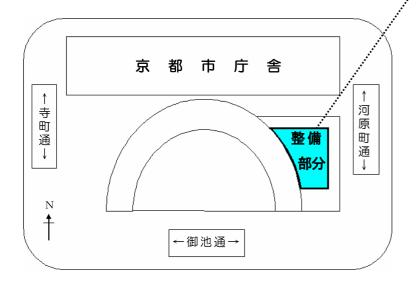
「丸太ステップ」

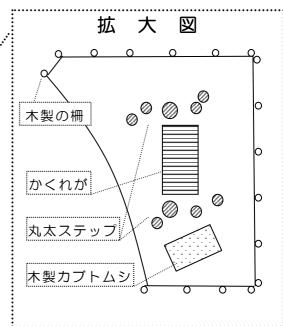
… 直径20~30cm, 高さ30~60cmの大小丸太を15個設置。

○ 芝生・柵の整備 … 樹木を移植し、芝生を整備するとともに、周囲に柵を設置

2 整備場所・面積

市庁舎前広場東側,下図部分【約150㎡】





3 事業費

約900万円

※うち500万円は、本年2月、国際ソロプチミスト京都一弥生から、団体認証 20周年を記念して、京都市に寄付されたもの。

4 スケジュール

7月6日 着工

8月中旬 竣工

8月下旬 完成式開催

オープン

[参考]

国際ソロプチミスト京都一弥生

… 昭和61年3月に結成された奉仕団体で、国際交流、聴覚言語障害の支援等の活動を行っている。現会長である宮弘子氏をはじめ、会員数は約40名である。

